

函南町高齢者用肺炎球菌感染症の定期接種についての説明書

1. 肺炎球菌感染症の概要

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、咳やくしゃみ等を通じて飛沫感染します。日本人の約5～10%の高齢者では、鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。これらの菌が増殖し、下気道や血液中へ侵入することで、気管支炎、肺炎、敗血症等の重い合併症を起こすことがあります。

2. 定期接種で使用するワクチンと接種方法

- (1) ワクチン：沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)
- (2) 接種方法：筋肉内接種 1回

3. 接種費用の助成対象者

自治体から接種費用の助成が受けられるのは、生涯において1人1回です。接種当日に、函南町に住民登録があり、下記(1)または(2)に該当する方は、函南町から接種費用の助成が受けられます。ただし、下記「4 接種ができない方」に該当する方を除きます。

- (1) 65歳の方
- (2) 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

4. 接種ができない方

- (1) ジフテリアトキソイドによりアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな方
- (2) 明かな発熱を呈している方
- (3) 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- (4) その他、予防接種を行うことが不適切な状態にある方等

5. 接種に注意が必要な方

- (1) 免疫不全と診断されている方
- (2) 近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- (3) 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する方
- (4) 予防接種を受けて2日以内に発熱や全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある方
- (5) 過去に痙攣を起こしたことがある方
- (6) 沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)の成分や、ジフテリアトキソイドに対してアレルギーを呈するおそれのある方
- (7) 血小板減少症、凝固障害、抗凝固療法を受けている方

6. 沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)の効果

肺炎球菌には、100 種類以上の血清型があります。沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)は、その内 20 種類の血清型を対象としたワクチンです。この 20 種類の血清型は、成人侵襲性肺炎球菌感染症*の原因の約 5～6 割を占めるとい研究結果があります。

また、沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)は、血清型に依らない侵襲性肺炎球菌感染症全体の 3～4 割程度を予防する効果があるという研究結果があります。

(*侵襲性感染症：本来は菌が存在しない血液、髄液、関節液等から菌が検出される感染症です。)

7. 沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)の安全性

ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。

発現割合	主な副反応
30%以上	疼痛・圧痛*(59.6%)、筋肉痛(38.2%)、疲労(30.3%)
10%以上	頭痛(21.7%)、関節痛(11.6%)
1%以上	紅斑、腫脹

(*ワクチンを接種した部位の症状 添付文書より厚生労働省にて作成)

また、頻度は不明ですが、ショック、アナフィラキシー、痙攣(熱性痙攣含む)、血小板減少性紫斑病がみられることがあります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

8. 他のワクチンとの同時接種、接種間隔について

医師が特に必要と認めた場合は、他のワクチン(インフルエンザワクチン、新型コロナウイルス感染症ワクチン、帯状疱疹ワクチン等)と同時接種が可能です。

また、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。

9. 接種を受けた後の注意点

- (1) ワクチンの接種後は、30 分程度安静にしてください。
- (2) 体調に異常を感じた場合は、速やかに医師へ連絡してください。
- (3) ワクチンを接種した部位は、清潔に保つようにしてください。
- (4) 接種当日は、激しい運動を控えてください。
- (5) 接種当日の入浴は、問題ありません。

10. 予防接種健康被害救済制度について

予防接種は感染症を予防するために重要なものですが、極めてまれに健康被害(病気になったり、障害が残ったりすること)が起こることがあります。副反応による健康被害はなくすことができないことから、救済制度が設けられています。

制度の利用を申し込む時は、予防接種を受けた時に住民登録をしていた市町村にご相談ください。